

梅坪小地域学校共働本部だより

か け 橋

令和 7 年 6 月 5 日発行 No.37

学習支援がスタート

ー3 年梅の学習にボランティアー

本年度も 3 年生が「梅の学習」を進めています。梅坪町の杉浦さんに「梅の話」を聞き、梅ノ木公園で梅を収穫しました。収穫の時には梅坪町の片山さんと杉浦さんにお手伝いをさせていただきました。また、ヘルスサポーターの方に教えてもらいながら、収穫した梅を使って梅シロップを作りました。このように地域の方々にボランティアとして、子どもたちの学習を支援してもらっています。3 年生以外の学習にも学習支援ボランティアとして、協力をお願いします。

地域の方と梅の話・梅の収穫



5 月 20 日、今年も梅坪町の杉浦隆さんに「梅の話」をしていただきました。クイズを交えながら、梅の種類や花言葉、梅の実の効能など、梅に関するさまざまなことを教えてもらいました。また、梅坪という地名の由来、梅坪小学校の校章にも梅が使われていることなど、「梅」に関わることを広く学ぶことができました。

5 月 27 日には梅坪町の片山武文さんも加わり、梅の実の収穫を行いました。梅ノ木公園は、「やなぎ会」の方々にボランティアで梅の実の管理、下草刈りなどを行ってもらっています。木から直接梅の実を取る子やブルーシートに落ちた梅の実を拾う子など、今年はバケツ 6 杯の梅の実をとることができました。

ヘルサポさんと梅シロップづくり

5 月 29 日には、梅シロップづくりに取り組みました。今回は、ヘルスサポーターの鈴木園美さん（京町）、西脇洋子さん・日比初代さん（東梅坪町）に地域講師として来ていただきました。調理室でクラスごとに分かれて作りました。まず梅の実を洗って竹串でヘタを取りました。その後、フォークで梅の実に穴をあけ、瓶に砂糖と交互に入れました。梅シロップの瓶が全部で 6 個できました。



狭間会が市区長会から感謝状を



「狭間会」が豊田市区長会より感謝状を贈られました。狭間会は、梅坪小学校の子どもたちの見守り活動を行っているボランティア団体です。梅坪町 5 名の会員で、これまで 12 年間子どもたちの登校時に活動してこられました。この活動が豊田市区長会に認められ、感謝状が贈られました。おめでとうございます。

なお、これから暑くなっていき、特に下校時の熱中症が心配な時期となります。以前、低学年下校時に体調を崩して、近くの店舗で休ませてもらったという事例もありました。学校までは無理でも、自宅近くの交差点等までお迎えが可能でしたら、見守り活動にご協力ください。